

山口新聞

平成24年4月27日(金)

NO.4

農地・水・環境

守ろう地域の手に



④

ていない。

近年、会社勤めをしながらも農業に従事する「若い者」が増えつつあることは地域にとつてわずかな光明である。このような中で、2007年から農地・水保全管理支払交付金に係る対策に取り組んできた。特に力を傾注したのは、ほ場整備事業から25年を

経て老朽化した用排水路の改修。木屋川を汚染しないよう濁水防止の排水対策も実施している。

そして、地域を担う人や農作物、伝統行事のDVDを作成し、自治会全戸に配布した。地域外に暮らす上保木出身者にも、ふるさとを回想して頂くとともに、サポーターを増やしたいと

考えたから

集落の絆の醸成と将来への存続を目指して！

農村の危機が叫ばれる中で、結束の強い集落づくりに努めたいと思っている。

(代表、高山成人)

|| 金曜日掲載 ||



上保木地区資源保全会の会員の皆さん
下 用水路に付着した藻などの除去作業

【メモ】代表 || 高山成人
△ 会員 || 農業者49人、自治会、水利組合、老人会、婦人会、土地改良区など
▽ 設立 || 2007年5月16日
▽ 事務局 || 下関市菊川上保木126、高山成人 ☎0833・287・2085